



イノスマンスリー

INOS Monthly

知って得する!

住まいの場所別お手入れ法

No.7

畳

* 掃除機がけとカラ拭きが基本

イグサでできた畳は、極端に水を嫌います。水分を吸収すると汚れがつきやすく、カビの原因にもなり早く傷みます。普段の手入れは、ほうきや掃除機をかけるだけでOKです。週に1度程度はカラ拭きします。しかし化学布巾は禁物です。畳の表面に油が残り、ホコリを呼んでしまいます。畳掃除のポイントは畳を傷めないように目に沿って行うこと。少し汚れてきたら晴天の日を選び、お湯か住居用洗剤の薄め液を固くしぼった雑巾で目に沿って拭きます。雑巾は数枚用意してキレイな面で拭き、カラ拭きしてよく乾燥させるのがコツ。

【ワンポイント】春と秋の晴天の日には日光干しをする。裏返した畳2枚1組を山形にして立てかけて干す。

* 畳の縁の汚れは古歯ブラシに洗剤をつけて

畳の縁の汚れは、古歯ブラシに台所用洗剤液をつけてこすって落とします。そのあとお湯で固くしぼった雑巾で洗剤分を拭き取り、カラ拭きして仕上げます。縁にカビが生えたときは、消毒用エタノールをスプレーし、軽くたたいて取り除きます。

* 畳の黄ばみの取り方と防止策

畳の黄ばみを取るには、みかんの皮の出し汁（みかん5～6個分の皮を水に入れ、15分程煮て、さましたもの）を雑巾で固くしぼって拭きます。黄ばみ防止には、酢を水で2～3倍に薄めた液をつくり、雑巾で固くしぼって拭き、そのあとカラ拭きします。

【ワンポイント】タバコの焼け焦げは古歯ブラシでこすり、乾いた雑巾で拭き取る。粉類をこぼしたら粗塩をまいて、畳をトントンとたたいてから、掃除機で吸い取る。畳についた家具の跡はスプレーで水を吹きかけ、濡れたタオルを当ててアイロンをかけると元どおり。畳を長持ちさせるには約2年サイクルで裏返しと表替えを。



押し入れ

* 掃除機がけ、洗剤拭き、乾燥が基本

布団や衣類の収納場所である押し入れは、気がつかないうちにホコリがたまり、ときにはカビやダニの温床となります。季節ごとの衣類の入れ替えをするときなど、天気の良い日の午前中を選んで押し入れの中を手入れしましょう。まず、押し入れの中のものすべてを取り出し、天日干しか陰干しし、その間に中を隅々まで掃除機がけてホコリやゴミを取り除きます。次に薄めの住居用洗剤液を固くしぼった雑巾で上側、側面、底と全体を拭き、2～3時間戸を開け放って乾燥させます。

* カビ取りとカビの予防をお忘れなく

カビを見つけたら消毒用エタノールをスポンジに含ませてたたきようにして取り除きます。そのあとよく水拭きし、ドライヤーの冷風で乾かします。カビが生えるのを防止するには、風通しをよくして湿気をとるのが一番ですが、頻りに手入れできない場合は防カビ剤を十分スプレーしておくことです。

* 押し入れ内の湿気対策、アノ手、コノ手

よく新聞紙やボロ布を敷いている場合を見受けますが、ホコリ取りには役立ちますが、湿気対策にはいまひとつと感じていませんか。以下の方法を試みてください。

時々、押し入れの戸を開け放って、エアコンをドライモードにしてかける。

押し入れの下段にはスノコを敷き、その上に布団や衣類の箱を収納する。

新聞紙を数枚重ねて丸め、押し入れの隙間に差し込んでおく。

押し入れの底に防湿紙や竹製のすだれを敷く。

乾燥剤を入れておく。

～の方法を適宜組み合わせる。



『住まいのお手入れハンドブック』（PHP研究所）より

『住まいのお手入れハンドブック』発・お役立ち情報、次号もお楽しみ

全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ



株式会社 田中工務店

本

社 京都府舞鶴市倉谷1016番地

〒624-0906

TEL 0773 (75) 2227 (代)

FAX 0773 (77) 1667

☎ 0120-185-750